さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

■藤村式建築

明治時代初期に、山梨県令（今の知事）だった藤村紫朗の指導の下で建てられた洋風の公共建築のことを指すよ。

文明開化の時代。藤村県令は日本風と西洋風をほどよく取り合わせた和洋折衷の建築を推進したんだ。ベランダやバルコニーがあったり、両開きの窓やよろい戸があったり。こうした特徴の建物が、山梨県では特に「藤村式建築」と呼ばれているんだよ。

この方法で県内各地にいくつもの校舎が建てられたけど、今も残るのは五つだけなんだって。

1875年に旧睦沢学校の校舎として建てられ、JR甲府駅北口に移築された藤村記念館

（2021年1月6日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと6 面）

問1

明治時代初期に、「藤村式建築」の建設を推進・指導した山梨県令（今の知事）は誰ですか。

「　　」

問2

「文明開化の時代」とはどういう時代か調べ、説明してください。

問3

藤村式建築は、日本風と西洋風をほどよく取り入れた「和洋折衷」の建物です。「和洋折衷」という言葉を使い、短い文章を書いてください。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2022 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.